

功績をたたえて

10月1日（火）は、幕別町の開町記念日です。
町では、開町記念日に幕別町町民栄誉賞と平成25年度幕別町功労者の
表彰式を町民会館で行います。
表彰される4人の方をご紹介します。

町民栄誉賞

Makubetsu Citizens Award

町民栄誉賞は、幕別町町民栄誉賞表彰条例に基づき、町民に希望と活力を与える顕著な功績があり、広く町民が敬愛する方について、その栄誉をたたえることを目的に表彰するものです。

幕別町発祥のパークゴルフは、昭和58年に当時、幕別町教育委員会教育部長であった前原氏の発案で生まれた軽スポーツであり、分かりやすいルールと適度な運動量で誰もが気軽に楽しめるスポーツとして、道内はもとより日本全国、海外に広く普及され、愛好者の数は約120万人に上っています。

また、同氏は昭和61年に幕別町パークゴルフ協会を、昭和62年には国際パークゴルフ協会の発足



前原 懿さん
(79歳・寿町)

に関わり、事務局長に就任しました。その後、平成11年から平成22年までは理事長として、平成23年から公益社団法人日本パークゴルフ協会の会長として、精力的にパークゴルフの普及・発展に尽力されております。

パークゴルフを通じて、幕別町の名を全国的に知らしめ、町民に希望と活力を与えた功績は、顕著であります。

社会功労

Award for Contributions to Society

功労者表彰は、幕別町表彰条例に基づき、自治・社会・産業・文化の発展等に顕著な功績のあった方や他の模範となる善行をされている方について、その榮譽をたたえることを目的に表彰するものです。



すすむ
村松 晋さん
(60 歳・札内泉町)

昭和63年12月に村松歯科医院を開業以来、地域医療のため尽力されるとともに、昭和60年4月以来、幕別町嘱託医師や学校保健指導医として、地域住民の健康思想の普及に努められています。地域医療と保健福祉の進展に多大なる貢献をされています。



みつまる
野坂 光丸さん
(80 歳・忠類白銀町)

平成7年から民生委員児童委員として17年有余の永きにわたり、社会奉仕の精神をもって保護指導にあたり、地域福祉の向上に多大な貢献をされました。

また、忠類村青少年問題協議会委員をはじめ、忠類村国民健康保険運営協議会委員、幕別町生活支援ハウス入所判定会議委員など数々の公職を担われ、本町の福祉の増進に尽力されました。



かんの
菅野 常男さん
(60 歳・忠類本町)

昭和49年に消防団員を拝命以来、39年有余の永きにわたり、生業をも顧みず消防活動に従事されています。

平成23年4月からは幕別消防団忠類分団副分団長として、率先して消防訓練演習等で消防団員の指導にあたる一方、火災予防活動を積極的に推進し、地域防災に多大な貢献をされています。